

# をんか



## 歴史コース

### 史跡をめぐるコース

#### 【御堂山地区】

1 丹野城址 → 2 全福寺跡 → 3 荒井古墳 → 4 照野

#### 【相楽地区】

5 丹野郷倉跡 → 6 御堂山街道と相楽常夜燈 → 7 西 → 8 平林古墳 → 9 三月田2・3号墳

#### 【東大塚地区】

10 寺公社の林野庁長官顕彰林 → 11 姫塚 → 12 稲石伝 → 13 大門常夜燈 → 14 中島城址 → 15 中島常夜燈 → 16 西島常夜燈 → 17 大塚駅と海水浴場 → 18 笹子

#### 【西大塚地区】

19 田の神古墳 → 20 豊川常夜燈 → 21 平坂街道

### 昔話を訪ねるコース

#### 【御堂山地区】

1 御堂山の金色のチャボ → 2 千鳥の香炉 → 3 → 4 観音様のお使いの赤蛙 → 5 観音様の涙

#### 【東大塚地区】

6 百足のわらじ → 7 家康のかくれナギ → 8 井 → 9 味噌稲荷 → 10 大塚の浦島太郎伝説

## ガイドマップ

### 『大塚・相楽ふるさと博物館』作りに参加して 竹内竹治さん（大塚町在住）

立派なマップができましたね。これができるまでのご苦労をちょっとお聞かせください。

「わたしは、あまり深刻に悩む人間じゃありませんので、苦労と言っても…。でも、資金面は、正直言いまして、苦しかったですね。ただ、地元の人たちが、そのあたりの事情をよく分かってくださって、援助をいただきましたよ。ありがたかったですね」

この事業を推進して良かった所はありますか。

「わたしも大塚に長い間住んでいて、歴史的なこともある程度知っていたつもりでしたが、改めて勉強し直しましたね。」

正確なことを調べるという点から言えば、ほかの委員さんたちも勉強になったと思いますよ。例えば、文化・文政の頃に作られたと思われるお寺や神社の石碑を見ると、秋葉信仰や観音信仰について



さらに詳しい調査の必要性を痛感したりね。わたし自身が一番勉強させていただいたなあ…（笑い）」

このガイドマップの利用法についてお聞かせください。

「このマップは、あくまでも入門ですから、興味のある人はさらに自分で調べてほしいですね。」

例えば、これは蒲郡市誌に少し記述がありますが、天明3年に村の庄屋、稲石太兵衛（太郎左衛門）が赤坂宿場への助郷の負担が大きすぎたことを直訴しているんですよ。当時、直訴といったら必死の行動。江戸で長逗留して100足の草鞋を履きつぶし、ついに訴えが認められたんです。この稲石翁の遺徳を忍ぶ心境になれば、生涯学習の目的も達することになるんじゃないですか。（笑い）」



入手方法……ガイドマップ入手をご希望の方は、3月4日(火)から生涯学習課、大塚公民館、図書館、博物館で配付します。無料ですが、数に限りがあります。



問合せ先  
生涯学習課 (☎66-1167)  
大塚公民館 (☎59-8820)